

2016年3月期 決算説明会 資料



株式会社東京放送ホールディングス

2016年5月16日



東京放送ホールディングス
代表取締役 社長

武田 信二

東京放送ホールディングス
代表取締役 専務取締役

藤田 徹也

東京放送ホールディングス
常務取締役

河合 俊明

東京放送ホールディングス
常務取締役

佐々木 卓

司会：待井 由美子



1) 2016年3月期決算について

① 決算ハイライト

代表取締役社長 武田 信二

② 財務状況

常務取締役 河合 俊明

③ 事業内容

常務取締役 佐々木 卓

2) 「グループ中期経営計画2018」について

代表取締役社長 武田 信二

3) 質疑応答



**東京放送ホールディングス
代表取締役 社長**

武田 信二



● 「連結」は増収増益

		前年差	増減
売上高	3,485億円	+7億円	+0.2%
営業利益	171億円	+14億円	+9.2%
経常利益	226億円	+37億円	+19.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	144億円	+16億円	+13.2%

- 「放送セグメント」と「不動産セグメント」は増収増益
- 「映像・文化セグメント」は減収増益



	2017年3月期見通し	前年差
売上高	3,540億円	+ 55億円
営業利益	150億円	▲ 22億円
経常利益	205億円	▲ 22億円
親会社株主に帰属する 当期純利益	125億円	▲ 20億円



放送事業の強化

● 視聴率は着実に上昇

→ ゴールデン帯・プライム帯はいずれも前期を上回り、順位も上昇

総合メディア戦略の充実

● 動画配信事業への積極的な取り組み

→ 「TBS FREE」「TVer」の充実と普及

→ テレビコンテンツへの接触機会の増加
「anytime, anywhere, any device」

● 4K8K放送に対する持続的な対応



グループ全体の収益力向上

新規事業開発による多角的な収益力向上

- 「360°シアター ステージア라운드 TOKYO_(仮)」の建設
- 戦略的な投資を常に視野に
- TBSイノベーションパートナーズによるベンチャー企業への投資
 - ➡ 新たな広告価値の創造
 - ➡ 番組の改善にもつながる
- TBSテレビ社によるC Channel社への出資
 - ➡ 新たなオンライン動画事業の開拓と推進



東京放送ホールディングス 常務取締役

河合 俊明



株式会社東京放送ホールディングス

● 放送/映像・文化/不動産（1社）

（株）TBSテレビ

● 放送事業（16社）

（株）TBSラジオ

（株）TBSテックス

（株）アックス

（株）ビューキャスト

（株）BS-TBS

（株）トマデジ

（株）TBSビジョン

（株）ドリマックス・テレビジョン

（株）TBSプロネックス

（株）TBSメディア総合研究所

（株）東通

（株）エフエフ東放

（株）赤坂グラフィックスアート

（株）ジャスク

TBS International, Inc.

（株）ティ・エル・シー

● 映像・文化事業（10社）

（株）日音

TCエンタテインメント（株）

（株）スタイリングライフ・ホールディングス 他2社

（株）TBSサービス

（株）グランマルシェ

（株）シー・ティ・ビー・エス

（2016年4月1日付で連結子会社化）

OXYBOT（株）

（株）TBSトライメディア

● 不動産事業（4社）

（株）緑山スタジオ・シティ

赤坂熱供給（株）

（株）TBS企画

（株）TBSサンワーク

● 持分法適用（1社）

（株）WOWOW

● 2016年3月期 損益計算書①



(単位：百万円)

連結	2015年3月期	2016年3月期	前年差	増減率
売上高	347,817	348,539	721	0.2%
営業利益	15,728	17,179	1,450	9.2%
経常利益	18,915	22,678	3,762	19.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,811	14,497	1,685	13.2%

TBS HD	2015年3月期	2016年3月期	前年差	増減率
売上高	17,012	17,107	95	0.6%
営業利益	3,152	3,018	△134	△4.3%
経常利益	6,338	13,759	7,420	117.1%
当期純利益	4,460	13,161	8,700	195.1%

● 2016年3月期 損益計算書②



(単位：百万円)

TBSテレビ	2015年3月期	2016年3月期	前年差	増減率
売上高	209,335	210,353	1,017	0.5%
営業利益	6,300	6,650	350	5.6%
経常利益	8,221	9,519	1,297	15.8%
当期純利益	8,317	6,349	△1,968	△23.7%

TBSテレビ 摘要

- テレビ部門営業費用 △1.8億円
 - ・番組原価△2.5億円 代理店手数料+2.6億円（今期299.6億円）
NW費+0.3億円
- 事業部門営業費用 +13.3億円
- 特別利益 0.5百万円 前期25.5億円（投資有価証券売却益）

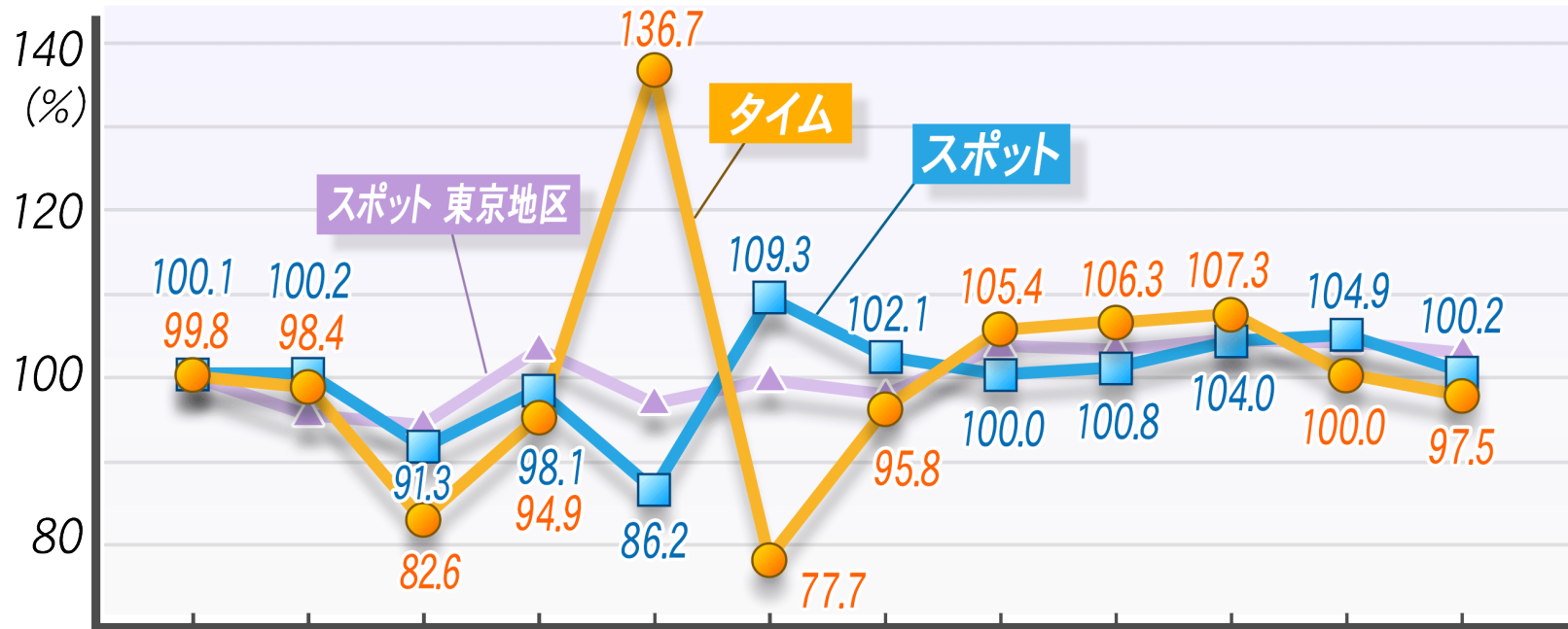
● TBSテレビ収入内訳



(単位：百万円)

	2016年3月期	前年差
テレビ事業	181,032	81
（タイム）	84,930	△259
（スポット）	83,554	△294
（国内番販）	3,596	187
（その他）	8,951	447
事業	26,350	937
不動産	2,969	△0
収入合計	210,353	1,017

● タイム・スポット収入 対前年比



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
スポット 東京地区	99.8	95.1	93.9	103.0	96.5	99.3	97.5	103.4	102.9	104.1	106.1	102.5	100.3

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期累計
タイム	93.4	101.4	102.4	101.7	99.7
スポット	97.0	97.9	101.0	102.7	99.6
TBS 5局シェア	19.0	18.3	18.6	18.4	18.6

(推計)

● 業種別スポット売上順位



(単位：%)

	2016年3月期	増減率	シェア	第4四半期 (1-3月)	増減率	シェア
1	情報・通信・放送	7.9	13.5	情報・通信・放送	10.8	15.6
2	食品	6.0	10.7	食品	20.8	8.9
3	酒・飲料	△9.1	9.9	金融	31.6	8.6
4	医薬品	0.6	9.3	医薬品	△3.9	8.2
5	化粧品・トイレタリー	7.0	8.1	酒・飲料	△20.9	7.5
6	金融	6.3	6.9	自動車・輸送機器	△21.9	7.2
7	自動車・輸送機器	△27.0	6.1	化粧品・トイレタリー	33.8	7.0
8	精密機器・事務機	15.0	6.0	精密機器・事務機	68.6	5.7
9	交通・レジャー	△2.9	4.8	交通・レジャー	△15.8	5.3
10	流通	△0.1	4.4	流通	21.8	4.2

※順位は金額順

●TBSテレビ 事業部門収入



(単位：百万円)

部 門		通 期	前 年 差	摘 要	
事業局	文化事業(催 事)	2,489	166	昨年よりイベント数が少なかったが、第4四半期は「フェルメールとレンブラント展」などの大型イベントもあり、通期では増収。	
	事 業(興 行)	3,646	△458	第4四半期の「REON JACK」の他、「TAKE FIVE」「No.9－不滅の旋律－」などが好調だったが、昨年の「スターズ・オン・アイス」の反動で、減収。	
	映画・アニメ事業	映画	1,714	△42	昨年の「SPEC～結～」DVDの反動で減収となったものの、「ビリギャル」や「図書館戦争 THE LAST MISSION」が好調で、利益は増加。
		アニメ	975	△275	新作アニメが振るわなかったことなどで、減収。
メディアビジネス局	映像事業(DVD)	1,960	323	3月発売の「下町ロケット」のほか、通期では「ウロボロス」「図書館戦争 BOOK OF MEMORIES」などが好調で、増収。	
	海外事業	2,186	592	引き続きアジア市場でのセールスが好調なことに加え、「SASUKE」の世界展開の拡大で、大幅に増収。	
	payテレビ事業	10,784	1,053	「TBSチャンネル2」「ニュースバード」は順調に加入者を伸ばしており、CS事業全体で増収。オンデマンドも堅調。	
	ライセンス事業	961	△236	「ぐでたま」が引き続き好調も、レギュラーのテレビ通販が振るわず、減収。	
	スマート事業	1,630	△186	ゲーム事業の縮小に加え、モバイル課金事業がほぼ終了したことなどで、減収。	
合 計		26,350	937		

● 連結セグメント別実績



(単位：百万円)

	外部売上				営業利益			
	15年3月期	16年3月期	前年差	増減率	15年3月期	16年3月期	前年差	増減率
放送	212,985	213,878	892	0.4%	4,171	4,800	629	15.1%
映像・文化	119,553	119,181	△371	△0.3%	4,406	4,842	435	9.9%
不動産	15,277	15,479	201	1.3%	7,157	7,532	374	5.2%
連結	347,817	348,539	721	0.2%	15,728	17,179	1,450	9.2%

(単位：億円)

増減要因	外部売上	営業利益
放送	TBSテレビ (△0.2) BS-TBS (+5.6) ドラマックス (+2.9)	TBSテレビ (+2.6) BS-TBS (+1.5) ビジョン (△1.1)
映像・文化	TBSテレビ (+12.8) グラマ (+6.2) SLG (△10.2) TCIンタ (△8.8)	TBSテレビ (△3.9) SLG (+5.2) 日音 (+2.1) グラマ (+0.9)
不動産	TBS-HD (+1.6)	TBS-HD (+2.9) 赤坂熱供給 (+1.6)

● 設備投資と減価償却費



(単位：百万円)

連結	2016年3月期	前年差	2017年3月期予想
設備投資	11,050	3,273	13,122
減価償却費	13,077	△442	13,781

TBS-HD	2016年3月期	前年差	2017年3月期予想
設備投資	772	241	476
減価償却費	3,121	△8	2,899

TBS テレビ	2016年3月期	前年差	2017年3月期予想
設備投資	7,715	3,168	9,950
減価償却費	7,298	12	7,897

● 連結貸借対照表



(単位：百万円)

	15年3月末	16年3月末	比較		15年3月末	16年3月末	比較
流動資産	131,127	149,478	18,351	流動負債	63,072	95,278	32,206
				固定負債	134,541	96,483	△38,057
				負債合計	197,613	191,762	△5,851
固定資産	522,604	500,492	△22,112	純資産合計	456,118	458,208	2,090
				自己資本	435,789	444,087	8,297
				非支配株主持分	20,328	14,121	△6,207
資産合計	653,732	649,970	△3,761	負債・純資産合計	653,732	649,970	△3,761

期末有利子負債残高： 536億円（前期末比 △14億円）

※リース債務は除く

● 連結キャッシュフロー



(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	前年差
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,851	32,337	4,485
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,326	△8,956	△6,630
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,242	△5,326	19,916
現金及び現金同等物の増減額	415	18,005	17,590
現金及び現金同等物の期首残高	56,312	56,728	415
現金及び現金同等物の期末残高	56,728	74,734	18,005

● TBSラジオ/BS-TBS



(単位：百万円)

TBS ラジオ	2015年3月期	2016年3月期	前年差	2017年3月期予想
売上高	10,657	10,674	16	10,650
営業利益	486	346	△139	338
経常利益	505	352	△153	344
当期純利益	252	210	△41	205

BS-TBS	2015年3月期	2016年3月期	前年差	2017年3月期予想
売上高	15,607	16,102	494	16,775
営業利益	2,202	2,361	159	2,472
経常利益	2,232	2,394	161	2,502
当期純利益	1,343	1,561	217	1,730

● スタイリングライフグループ/グランマルシェ



(単位：百万円)

スタイリングライフグループ(連結)	2015年3月期	2016年3月期	前年差	2017年3月期予想
売上高	66,407	65,379	△1,028	66,610
営業利益	1,789	2,314	525	2,650
経常利益	1,865	2,735	870	2,570
当期純利益	88	1,539	1,450	1,000

グランマルシェ	2015年3月期	2016年3月期	前年差	2017年3月期予想
売上高	13,322	13,939	617	12,875
営業利益	61	155	93	160
経常利益	72	172	99	133
当期純利益	27	84	57	82

● 2017年3月期 TBSテレビ業績予想



(単位：百万円)

TBSテレビ	2017年3月期 予想
売上高	214,000
営業利益	5,000
経常利益	7,600
当期純利益	5,300

(タイム・スポット・番組原価 予想)

	上 期	下 期	通 期	前年比
タイム	△0.6%	+0.8%	+0.1%	+0.6億円
スポット	+4.5%	+2.7%	+3.5%	+29億円
番組原価	-	-	992億円	+30億円

● 2017年3月期 連結業績予想



(単位：百万円)

連 結	2017年3月期 予想
売上高	354,000
営業利益	15,000
経常利益	20,500
親会社株主に帰属する 当期純利益	12,500

(セグメント別業績予想)

(単位：億円)

	売上高		営業利益	
	17年3月期予想	前年差	17年3月期予想	前年差
放送	2,172	34	28	△20
映像・文化	1,215	23	51	3
不動産	153	△2	71	△4
連結	3,540	55	150	△22



東京放送ホールディングス 常務取締役

佐々木 卓

● 通期視聴率



(※[]内は前年同期差 単位:%)

	全日	ゴールデン	プライム
TBS	⑤ 5.9 [±0]	④ 9.8 [+0.3]	③ 9.8 [+0.5]
日本テレビ	① 8.5	① 12.4	① 12.2
テレビ朝日	② 7.2	② 10.8	② 11.0
テレビ東京	⑥ 3.0	⑥ 6.7	⑥ 6.5
フジテレビ	④ 6.2	⑤ 8.9	⑤ 9.0
NHK	③ 6.7	③ 10.5	④ 9.2
HUT	40.7	61.5	59.7

(2015/3/30~2016/4/3 : 週ベース)

(ビデオリサーチ調べ : 関東地区)



上期

下期

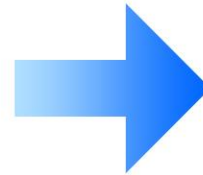
全日

⑤ 5.8

⑤ 6.0

ゴールデン

④ 9.6



④ 10.0

プライム

③ 9.6

③ 10.0

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)

● テレビ番組原価（制作費）



（単位：百万円）

	2015年3月期実績	2016年3月期実績	前年差
第1四半期	25,703	23,528	△2,175
第2四半期	24,146	24,725	579
第3四半期	23,538	23,473	△65
第4四半期	22,988	24,398	1,411
（直接費）	17,672	18,928	1,256
（間接費）	5,316	5,471	155
通期累計	96,376	96,125	△251
2017年3月期 予想	99,200		

○ テレビ番組原価に含まれる主な費用

直接費：番組制作費、放送権料、美術制作費、技術制作費

間接費：減価償却費、社員人件費等の配賦原価



ドラマ

日曜劇場「下町ロケット」

最高 22.3% 平均 18.5%



TBSテレビ60周年特別企画

日曜劇場「天皇の料理番」

最高 17.7% 平均 14.9%

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



バラエティ

金曜日の夕テの流れは強力!!

「爆報! THE フライデー」

金曜よる

7時

平均 12.8%

「ぴったんこカン★カン」

8時

平均 13.5%

「中居正広の
金曜日のスマイルたちへ」

9時

平均 12.4%



ひき続き好調!!

「マツコの知らない世界」(火曜よる9時)

最高 13.8%

「人間観察バラエティ モニタリング」(木曜よる8時)

最高 13.1%



単発もヒット!!

「学校へ行こう! 2015」 17.8%

「キングオブコント 2015」 15.0%

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



スポーツ



日本 vs 韓国	25.2%
日本 vs ベネズエラ	20.0%
日本 vs プエルトリコ	18.6%

世界陸上北京



女子マラソン	19.9%
男子200m準決勝	18.5%

FIFAワールドカップ アジア二次予選

アフガニスタン vs 日本	18.4%
---------------	-------

(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



情報番組

11年連続 同時間帯1位!!

「サンデーモーニング」

平均 14.5%

2年連続 同時間帯1位!!

「新・情報7days ニュースキャスター」

平均 13.2%

5年連続 同時間帯1位!!

「ひるおび!」

午前午後 平均 5.7%



(ビデオリサーチ調べ 関東地区)



日曜劇場

「99.9 -刑事専門弁護士-」

好調! 5話平均 **17.2%** (ビデオリサーチ調べ 関東地区)

アニメ

「カミワザ・ワンダ」スタート!

(土曜あさ7時)

アニメの全国ネット放送は13年ぶり

雑誌や配信・CS放送など各方面でのメディアミックス展開

「子どもが大好きなTBSへ」



● 7月のドラマ

金曜ドラマ「**神の舌を持つ男**」



出演：向井理、木村文乃、佐藤二朗 ほか

演出：堤幸彦

「TVer」「TBS FREE」の本格的展開と充実

- 「TVer」は250万ダウンロード突破
- 自社コンテンツの広告付無料配信サービス

→ テレビ局制作コンテンツへのタッチポイント増加
「anytime, anywhere, any device」

→ 地上波視聴率への好影響も

→ 新しいマネタイズ手法の開発

→ 違法動画駆逐



有料のオンデマンド事業も引き続き成長を継続中

360°シアター Stage Around TOKYO

(仮)



巨大な円形の客席が回転し
周囲360°のステージを楽しむ

没入型エンターテインメント施設



世界で2番目! アジアでは初!
2017年春オープン予定

「ビリギャル」

興収 **28.3** 億円の大ヒット!!

中国でも公開 (実写邦画としては5年ぶり)



©2015映画「ビリギャル」製作委員会

「図書館戦争

THE LAST MISSION」

前作を上回る 興収 **18** 億円のヒット!!



「64 -ロクヨン-」 前編 大ヒット!!



©2016映画「64」製作委員会

2017年3月期 公開予定の映画

タイトル	公開	配給	監督	主演
64 -ロクヨン- 後編	6月11日	東宝	瀬々敬久	佐藤浩市
チア☆ダン	2017年	東宝	河合勇人	広瀬すず

● DVD・BD（ブルーレイ）通期売上げベスト10



	タイトル	販売枚数 (4月～3月)	累計枚数 (発売時～)	発売
1	ウロボロス～この愛こそ、正義。	73,350	73,350	15年 8月
2	下町ロケット	59,472	59,472	16年 3月
3	ごめんね青春！	54,040	54,040	15年 6月
4	図書館戦争 BOOK OF MEMORIES	42,189	42,189	15年10月
5	アルジャーノンに花束を	35,455	35,455	15年11月
6	天皇の料理番	30,795	30,795	15年11月
7	コウノドリ	30,255	30,255	16年 3月
8	キャンディーズメモリーズ FOR FREEDOM	33,000	33,000	15年11月
9	流星の絆	21,500	21,500	15年 7月
10	表参道高校合唱部！	21,155	21,155	16年 2月

※ 「流星の絆」は、新譜のBDのみの数値

(順位は売上高順)



本資料に記載されている将来の当社業績に関する見通しほか全ての内容は、
本資料作成時点の当社の判断に基づくものであり、
記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではなく、
リスクや不確実性を内包するものです。
将来の業績は、経済情勢、市場動向、経営環境などの変化により、
記載事項と異なる可能性があることに十分ご留意下さい。

● お問い合わせ先

〒107-8006
東京都港区赤坂5丁目3番6号
株式会社 東京放送ホールディングス
グループ経営企画局 IR推進部

Tel: 03-3746-1111 (代表) HP: <http://www.tbsholdings.co.jp/ir/>

